

## 令和2年度 道徳教育 全体計画

学校番号	44	小海	高等学校	全日制 課程	普通 科
------	----	----	------	--------	------

学校教育目標
日本国憲法の精神に基づき心身の調和的発達を図るとともに、将来社会の発展と文化の創造に寄与できる人間を育成する。
重点目標
1 地域から信頼される学校 2 生徒の進路を保証する学校 3 全人的発達を促す学校

道徳教育の重点目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当たり前のことが当たり前に行える生徒の育成。特に生徒の社会性を育成するため、規範意識の醸成、コミュニケーション能力の向上を目指す。</li> <li>・ 互いの人格を尊重し、人権侵害であるいじめや体罰のない安心して学習に取り組める環境作りに努める。</li> <li>・ 自らを磨き高めて、自らの進路を開拓し、社会において自立できるようにする。</li> </ul>



学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科																						
1年	学校内外での諸活動を通じて、主体的な行動ができるように努力し、人生をよりよく生きて行くための基礎となる態度を養う。	基礎的・汎用的な能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○就業体験 ○一日看護体験	友人とともに協力し、他社と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動できる姿勢を身につける。 ○合唱コンクール ○文化祭展示制作 ○人権学習 ○薬物乱用教育	主体的な行動ができるように努力し、集団生活がよりよいものになるよう努力する態度を身につける。 ○部活動	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国語</td> <td>様々な文章を読んで考え、それを言語化して他者と交流することを通じて、思考力や想像力を養うとともに倫理的な価値観を育む。</td> </tr> <tr> <td>地理歴史</td> <td>我が国及び世界の歴史や文化・伝統を学ぶことを通じて、自身が所属する社会や国家を相対化する視点や、自身と異なる価値観や文化を尊重する意識・態度を養う。</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>社会の諸課題に対して、多面的・多角的に考察を加えることで、公正・公平に判断する力を養う。基本的人権の概念などを学ぶことを通じて、自他を尊重する意識や態度を養う。</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学的な活動を通して論理的な思考力を養い、自らの考えや思いを筋立てて表現する能力、また、客観的な視点で物事を捉える能力を育む。</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>自然の事物・現象を科学的・論理的に探求することを通じて、思い込みを排し、物事を客観的にとらえる態度を養う。</td> </tr> <tr> <td>保健体育</td> <td>集団での合意形成に貢献するための公正、責任、協力、参画などの態度を育てる。自他の安全・健康を理解し尊重する資質や能力を育む。</td> </tr> <tr> <td>芸術</td> <td>芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、情感豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語を通じて異文化を学び理解するとともに、人種、民族を含む多様性を受け入れる姿勢を醸成する。</td> </tr> <tr> <td>家庭</td> <td>実践的・体験的な学習活動を通して、家庭や地域社会の中で他者と協力しながら主体的に生きていく能力や態度を育成する。</td> </tr> <tr> <td>情報</td> <td>社会生活を豊かにするための情報技術の進展が人に及ぼす影響について学び、情報化社会における良好な人間関係を築くための情報モラルを育成する。</td> </tr> <tr> <td>商業</td> <td>職業人として必要な豊かな人間性を育み、ビジネスの創造と発展に主体的に取り組む態度を養う。</td> </tr> </table>	国語	様々な文章を読んで考え、それを言語化して他者と交流することを通じて、思考力や想像力を養うとともに倫理的な価値観を育む。	地理歴史	我が国及び世界の歴史や文化・伝統を学ぶことを通じて、自身が所属する社会や国家を相対化する視点や、自身と異なる価値観や文化を尊重する意識・態度を養う。	公民	社会の諸課題に対して、多面的・多角的に考察を加えることで、公正・公平に判断する力を養う。基本的人権の概念などを学ぶことを通じて、自他を尊重する意識や態度を養う。	数学	数学的な活動を通して論理的な思考力を養い、自らの考えや思いを筋立てて表現する能力、また、客観的な視点で物事を捉える能力を育む。	理科	自然の事物・現象を科学的・論理的に探求することを通じて、思い込みを排し、物事を客観的にとらえる態度を養う。	保健体育	集団での合意形成に貢献するための公正、責任、協力、参画などの態度を育てる。自他の安全・健康を理解し尊重する資質や能力を育む。	芸術	芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、情感豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。	外国語	英語を通じて異文化を学び理解するとともに、人種、民族を含む多様性を受け入れる姿勢を醸成する。	家庭	実践的・体験的な学習活動を通して、家庭や地域社会の中で他者と協力しながら主体的に生きていく能力や態度を育成する。	情報	社会生活を豊かにするための情報技術の進展が人に及ぼす影響について学び、情報化社会における良好な人間関係を築くための情報モラルを育成する。	商業	職業人として必要な豊かな人間性を育み、ビジネスの創造と発展に主体的に取り組む態度を養う。
国語	様々な文章を読んで考え、それを言語化して他者と交流することを通じて、思考力や想像力を養うとともに倫理的な価値観を育む。																										
地理歴史	我が国及び世界の歴史や文化・伝統を学ぶことを通じて、自身が所属する社会や国家を相対化する視点や、自身と異なる価値観や文化を尊重する意識・態度を養う。																										
公民	社会の諸課題に対して、多面的・多角的に考察を加えることで、公正・公平に判断する力を養う。基本的人権の概念などを学ぶことを通じて、自他を尊重する意識や態度を養う。																										
数学	数学的な活動を通して論理的な思考力を養い、自らの考えや思いを筋立てて表現する能力、また、客観的な視点で物事を捉える能力を育む。																										
理科	自然の事物・現象を科学的・論理的に探求することを通じて、思い込みを排し、物事を客観的にとらえる態度を養う。																										
保健体育	集団での合意形成に貢献するための公正、責任、協力、参画などの態度を育てる。自他の安全・健康を理解し尊重する資質や能力を育む。																										
芸術	芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、情感豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。																										
外国語	英語を通じて異文化を学び理解するとともに、人種、民族を含む多様性を受け入れる姿勢を醸成する。																										
家庭	実践的・体験的な学習活動を通して、家庭や地域社会の中で他者と協力しながら主体的に生きていく能力や態度を育成する。																										
情報	社会生活を豊かにするための情報技術の進展が人に及ぼす影響について学び、情報化社会における良好な人間関係を築くための情報モラルを育成する。																										
商業	職業人として必要な豊かな人間性を育み、ビジネスの創造と発展に主体的に取り組む態度を養う。																										
2年	主体的に行動する態度を養い、人間としての在り方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者の良さに目を向けられる、かつ協力していく態度と行動力を身につける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。	校内の中心である自覚を持ち、考えの違う他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○合唱コンクール ○平和学習（修学旅行事前学習）	校内における中心的存在として主体的に行動し、目標に実現に向けて他者と協力し、自主的かつ実践的な態度を身につける。 ○部活動内で行われる諸活動 ○文化祭 ○生徒会の運営																							
3年	社会の諸課題に対して主体的に取り組み、解決していく資質・能力を育成する。また、すべての人が尊重される共生社会を実現するための倫理的価値観・判断能力を養う。	よりよい社会を構成する一員としての自覚を持ち、他者との学びあいの中で、社会における自分自身の活かし方を発見する。 ○進路探究 ○課題研究	集団の構成者としての自覚を持ち、他者を受容する態度と協働する姿勢を養う。 ○合唱コンクール ○文化祭学年展示 ○人権平和学習	目的を同じくする集団の構成者としての自覚を持ち、構成員それぞれが活かされる集団のあり方を、具体的な実践を通じて考究する。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○部活動																							



家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の方からの意見・要望を学校教育に反映させ、信頼される学校づくりを目指す。</li> <li>・ その中で、生徒の自己肯定感の涵養をはかる。</li> <li>・ 家庭との連携を大切にし、学校生活の中で他者を尊重した関係作りができる生徒を育成する。</li> </ul>
-----------	---